

---

## 序文

---

筆者が皮膚科になりたての頃、乾癬治療の最終兵器はシクロスポリンでした。外用薬もまだ活性型ビタミンD<sub>3</sub>発売前夜で治療選択肢は極めて限られていました。大学病院でひよんなことから乾癬外来を担当することとなり、勉強嫌いの筆者が、さて乾癬を学ぼうかと思いついたところ、当時は乾癬を体系化した教科書は極めて限られていました。もっとも、治療法は限られ、発症機序も不明であり、全身性炎症性疾患などと強調される前ですから、それぞれ文献をあたれば何とか知識を習得することができました。翻って現在、生物学的製剤など治療法は格段に進化し病態生理も解明が進み、乾癬は皮膚のみで起こる疾患でないことが常識となりました。それに伴い、乾癬に関する成書も多数発刊され、乾癬に関する膨大な知識に容易に接することが可能となりました。反面、乾癬初学者や乾癬に特化しない医療従事者は、乾癬の世界に旅立つハードルが上がったように思えます。優れた専門書が多数存在する時代だからこそ、初学者や乾癬に興味をもつ医療従事者が容易に読める本が必要ではないか？と愚考していたところ、旧知の仲であるGakken宇喜多具家氏より本書の提案を頂きました。我が意を得たり！と自ら

の微力非才を顧みず即お引き受けしたところ、流石Gakken！  
あれよあれよという間に本書が完成しました。本書は敢えて口  
語調としてあります。医療従事者はお忙しい毎日です。ちょっ  
とした隙間時間に1項目ずつお読み頂ければ乾癬の基本のキを  
取得して頂けると確信いたしております。また若手の先生にお  
手にとって頂きたく安価！を意識しました。Gakkenの利益は  
微々たるものとなりますが、コストカットのため最近流行の生  
成AIが書いたものではなく、あくまで生身の人間である筆者の  
単著としてお求めやすい値段といたしました。最後になりました  
が、本書出版に何から何までお世話になった永年の畏友であ  
るGakkenの宇喜多具家氏にこの場をお借りして衷心より感謝  
申し上げます。本書が読者の先生方の乾癬診療およびケアにち  
よっぴりお役立て頂ければ筆者にとって望外の喜びです。

2025年秋

筆者が会長である第40回日本乾癬学会開催の前に

安部正敏